

平成29年度 京都府介護福祉士会 ファーストステップ研修 受講案内

日本介護福祉士会では、介護福祉士の専門性を高めるための生涯研修体系の一環としてファーストステップ研修を開催しております。

介護福祉士資格取得後2年程度の実務経験を持ち、介護福祉士会初任者研修修了後の方が対象の研修です。

基礎的な業務に習熟した介護福祉士を対象として、適格な判断、対人理解に基づく、尊厳を支えるケアが実践でき、小規模チームのリーダーや新人職員の指導係として期待できるレベルの視点や技術を有する職員を養成します

✚ 研修修了者の声（アンケート結果より）



- 自分自身を見つめ直すきっかけになり、仕事に対する見方も変わった。チームとしてどのように取り組んでいけばよいのか勉強になった。他受講生の職場の話聞く事ができ、自職場の良い所・悪い所が見えた。
- 介護福祉士としてのケアの考え方や問題の解決方法を学び成長する事ができた。
- 研修を受講して自分の思考や言動・行動が変わった。
- 介護の仕事に対する考え方が変わった。是非、後輩にも受講してもらって、よりよい職場づくり、サービスの向上に繋げたい。
- 迷っている場合は是非受講を勧めたい。レポートの作成は大変だが、自分を見つめ直す機会が得られ、考え方も変わる。受講生同志で新しい人脈もできる。

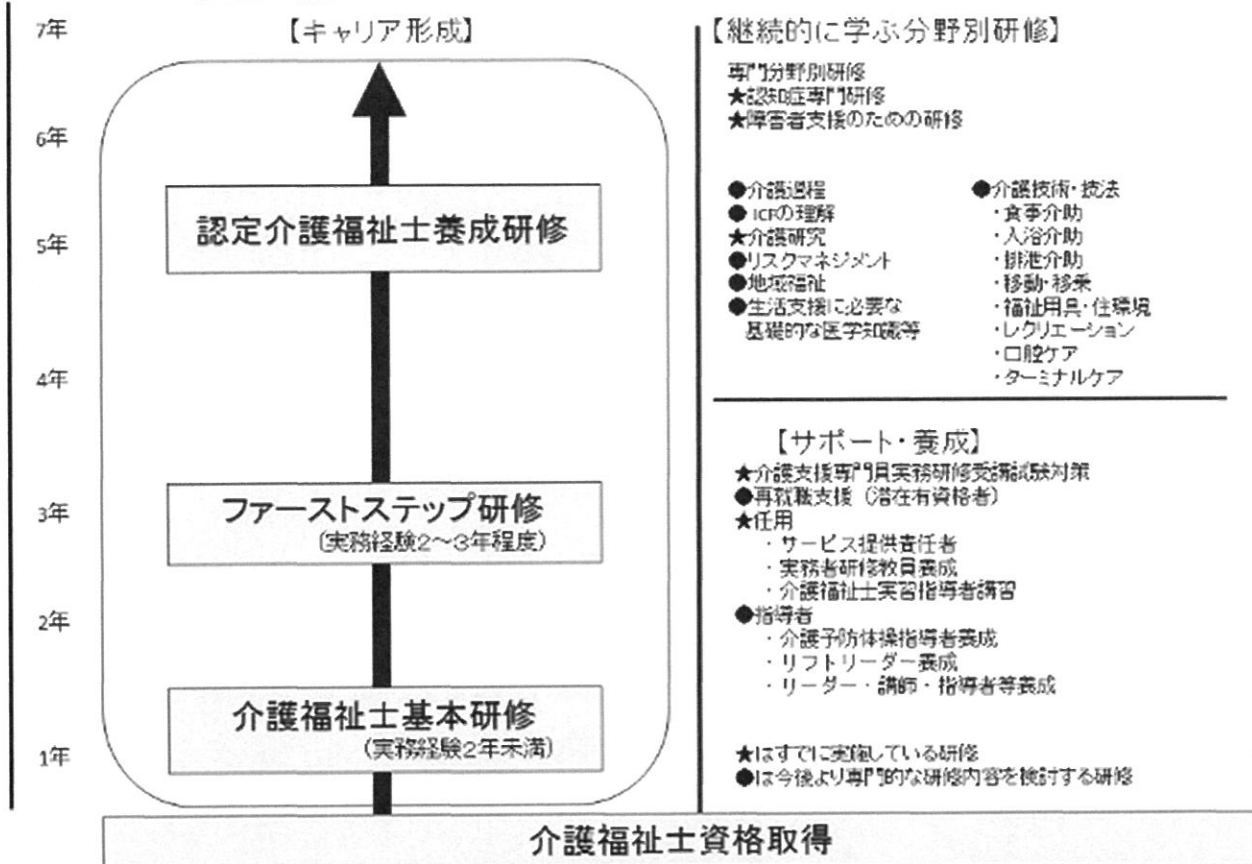
【平成27・28年度研修修了者】

日本介護福祉士会では、ファーストステップ研修を含めた「生涯研修体系の確立」に取り組んでいます。このなかで、的確な判断、対人理解に基づく、尊厳を支えるケアが実践でき、初任者等の教育係や小規模チームのリーダーとして活躍できる介護福祉士の育成を目指し、京都府介護福祉士会では、ファーストステップ研修を開催しています。

※認定介護福祉士を目指す方は、本研修が前置研修となる予定です。



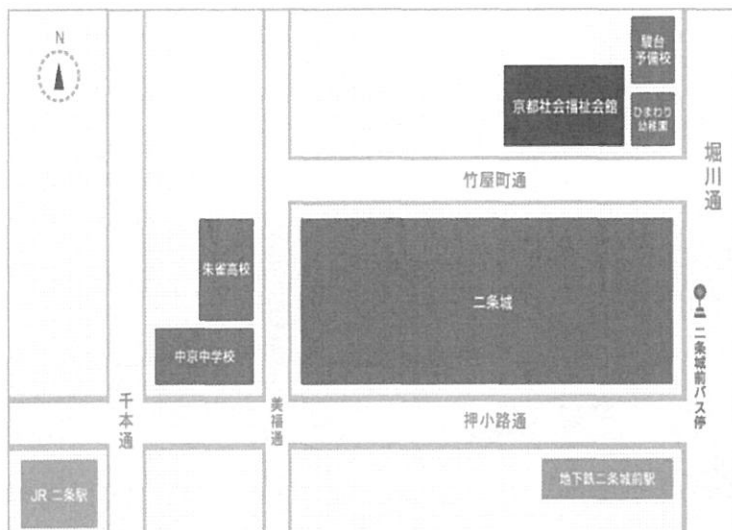
(公社) 日本介護福祉士会 生涯研修体系図 (平成28年6月)



《研修領域》

ケア領域	1 利用者の全人性、尊厳の実践的理解と展開	小規模チームリーダー的な職員として、的確な判断、対人理解に基づく、尊厳を支えるケアができるように学ぶ。在宅や施設での介護場面において、利用者の尊厳が損なわれている状況に気づき、実践を改善できるようになる。状況に応じた適切なコミュニケーションの方法を習得する。望ましいケアの方法を緒言できる。
	2 介護職の倫理の実践的理解と展開	
	3 コミュニケーション技術の応用的な展開	
	4 コミュニケーション技術の応用的な展開 (認知症)	
	5 ケア場面での気づきと助言	
	6 ケア場面での気づきと助言	
連携	7 家族や地域に支援力の活用と強化	小規模チームリーダー的な職員として、介護課程の適切な管理、他職種、家族、地域との連携によるチームケアが推進できるよう学ぶ。
	8 職種間連携の実践的展開	
	9 視察・記録の的確性とチームケアへの展開	
運営管理基礎領域	10 チームのまとめ役としてのリーダーシップ	小規模チームリーダー的な職員として、サービス管理・運営管理の基礎となる知識や方法を学ぶ。 チームのまとめ役としての役割・責任を認識する。利用者の安心安全な生活を支えるための、問題解決の着眼点と発想の技法を学ぶ。リーダーの役割を理解する。自分自身や後輩に心理面の問題が発生した場合、適切に対応できるようになる。自職場のサービス、組織、マネジメントの課題の把握と分析。
	11 セーフティマネジメント	
	12 問題解決のための思考法	
	13 介護職の健康・ストレスの管理	
	14 自職場の分析	
	15 総合学習	

《会場地図》



駐輪場はありますが、台数に限りがありますので、出来る限り公共交通機関を御利用ください。

- 地下鉄東西線二条城前徒歩10分
- 市バス二条城前徒歩約5分
- 市バス堀川丸太町徒歩約5分

(自転車・バイクは駐輪できますが、台数に限りがあります。出来る限り公共交通機関をご利用ください。また、自動車は駐車出来ません。)

- 京都府介護福祉士会ファーストステップ研修は「ケア」「連携」「運営管理基礎」の3領域を実施しています。3領域すべて受講すると日本介護福祉士会から修了証が発行されます。
- 都合により受講できない場合1領域ごとの受講も可能です。(但し、ケア・連携・運営管理基礎の順に受講してください)近畿ブロックで開催のファーストステップ研修に振替受講が可能です。(但し、全領域の受講終了期間は受講年度含め3年以内)

主催 公益社団法人日本介護福祉士会・一般社団法人京都府介護福祉士会
 会場 京都社会福祉会館 2階もしくは3階会議室
 受講対象者 介護福祉士資格取得(登録)後2年以上の会員の方で初任者研修受講修了者。
※非会員の方はご入会手続きをお願いします。

定員 30名

《研修時間》

受講時間は240時間(内120時間は通信教育一事前事後課題の提出となります)
 * (公社)日本介護福祉士会では「コミュニケーション(認知症)」と「総合学習」がプラスされています。

《受講料》 15科目(15日間) 75,000円
 ①一括支払い ②3領域に分けての支払い

《申込み方法》

・研修受講費を下記口座までお振込の上、別途申込書に必要事項をご記入いただき振込証明書を貼付の上、京都府介護福祉士会事務局までFAXもしくは郵送にて送付下さい。

《振込口座》

金融機関名	京都信用金庫 丸太町支店
口座番号	普通・0517415
口座名	一般社団法人京都府介護福祉士会 代表理事 杉原 優子

《申込み締切り》 平成29年6月30日(金) 必着

- ・受講日初日2週間前までに受講票が届かない場合は、事務局までご連絡下さい。
- ・当日欠席あるいは研修途中での受講中止の場合、受講料の返金はできません。

問合せ先： 一般社団法人京都府介護福祉士会 事務局
 〒602-8143
 京都市上京区猪熊通丸太町下る仲之町519
 京都社会福祉会館2階
 (電話) 075-801-8060
 (FAX) 075-801-8083

(申し込み先) 一般社団法人京都府介護福祉士会事務局
 FAX番号：075-801-8083

平成29年度介護福祉士ファーストステップ研修参加申込書 主催 (公社) 日本介護福祉士会・(一社) 京都府介護福祉士会					
氏名	(会員番号 -)				
住所	〒 (電話番号 ※携帯可)				
勤務先					
介護福祉士 登録年月日	平成 年 月 日	介護福祉士 登録番号			
初任者研修終了 年月日	平成 年 月				
受講費用				○記入	
支払 方法	一括払い	会員 75,000円			
	領域ごとの 支払い	ケア	会員	30,000円	
		連携	会員	15,000円	
		運営 管理 基礎	会員	30,000円	
振込証明書貼付欄					

*申し込みに関する情報は、個人情報保護法に基づきこの研修連絡等以外には使用することはありません(期日までに定員に達した場合はお断りさせていただきます。)

《研修日程》

領域	受講日	時間	受講科目	担当講師
ケア	7月12日(水)	8:30~9:00	受付	京都府介護福祉士会
		9:00~9:30	オリエンテーション	研修担当
		9:30~17:00	利用者の全人性、尊厳の 実践的理解と展開	滋賀県介護福祉士会 会長 村田 美穂子
	7月29日(土)	9:30~17:00	介護職の倫理の 実践的理解と展開	兵庫県介護福祉士会 会長 安達 眞理子
	8月9日(水)	9:30~17:00	コミュニケーション技術の 応用的な展開	京都府介護福祉士会 舞鶴YMCA国際福祉専門学校 河岸 かおり
	8月16日(水)	9:30~17:00	コミュニケーション技術の 応用的な展開(認知症)	リガーレ暮らしの架け橋グループ 本部きたおおじ 西村 優子
	9月6日(水)	9:30~17:00	ケア場面での気づきと助言(1)	京都府介護福祉士会 介護老人保健施設おおよけの里 秦 洋平
9月20日(水)	9:30~17:00	ケア場面での気づきと助言(2)	京都府介護福祉士会 高齢者生活支援施設きらら 荒木 早苗	
連携	10月3日(火)	9:30~17:00	家族や地域の支援力の 活用と強化	華頂短期大学 幼児教育学科 教授 武田 康晴
	10月18日(水)	9:30~17:00	職種間連携の実践的展開	京都府介護福祉士会 地域密着型サービスセンター桂坂 西川 由紀
	11月1日(水)	9:30~17:00	観察、記録の的確性と チームケアへの展開	京都府介護福祉士会 京都保育福祉専門学校 岡本 匡弘
運営管理基礎	11月15日(水)	9:30~17:00	チームのまとめ役としての リーダーシップ	京都府介護福祉士会 嵐山寮特別養護老人ホームひろさわ 西野 栄里子
	11月29日(水)	9:30~17:00	セーフティマネジメント	京都府介護福祉士会 醍醐の家ほっこり 上田 充子
	12月13日(水)	9:30~17:00	問題解決のための思考法	花園大学 教授 福富 昌城
	平成30年 1月10日(水)	9:30~17:00	介護職の健康・ストレス管理	京都府介護福祉士会 京都福祉サービス協会 木村 美由紀
	1月24日(水)	9:30~17:00	自職場の分析	京都府介護福祉士会 特別養護老人ホーム松寿苑 石原 正三千
	2月7日(水)	9:30~17:00	総合学習	京都府介護福祉士会 会長 杉原 優子